

2022年12月10日(土) 第11回日本脳神経 HAL®研究会

プログラム

10:00 - 10:10 開会の挨拶

筑波大学医学医療系 整形外科 教授

山崎 正志

10:10 - 11:55 特別講演

座長： 社会医療法人財団 白十字会白十字病院 脳卒中センター長

井上 亨

筑波大学医学医療系 整形外科 教授

山崎 正志

演題：筑波大学における HAL を用いた機能再生治療の実際

座長： 京都大学大学院医学研究科・医学部 脳神経外科 教授

宮本 享

京都大学医学部附属病院 病院長

国立病院機構 新潟病院 院長

中島 孝

演題：HAL 医療用下肢タイプによるサイバニクス治療: digest & update

座長： 社会医療法人春回会 長崎北病院 院長

佐藤 聡

白十字リハビリテーション病院 リハビリテーション科 部長

三浦 聖史

演題：脳卒中リハビリテーションの現在地と HAL への期待

11:55 - 12:10 休憩・軽食配布

12:10 - 12:45 ランチョン講演

座長： 茨城県立医療大学 学長

松村 明

筑波大学 サイバニクス研究センター 研究統括/教授

筑波大学 未来社会工学開発研究センター(F-MIRAI) センター長

山海 嘉之

CYBERDYNE 株式会社 代表取締役社長/CEO

演題：サイバニクス医療健康イノベーション

～ バイオ・医療系と AI・ロボット・情報系の融合: 脳神経・身体系、再生医療/

核酸医薬、バイタルセンシング、IoH/IoT、C-Cloud、繋がる未来医療 ～

12:45 - 13:00 休憩

13:00 - 13:50 一般演題

座長： 医療法人博仁会 福岡リハビリテーション病院
院長・脳神経外科部長

入江 暢幸

1 歩行速度の向上を目的に HAL と rTMS を併用した症例

医療法人明倫会 本山リハビリテーション病院 山本 翔貴

2 回復期脳卒中の患者における HAL を用いた歩行練習距離に影響する要因—4 症例によるケースシリーズ研究—

医療法人エム・エム会 マッターホルンリハビリテーション病院 平戸 大悟

3 球脊髄性筋萎縮症患者における HAL 医療用下肢タイプを用いた歩行治療の長期的効果 — 約 6 年間のフォローアップによる症例報告 —

医療法人北祐会 北海道脳神経内科病院 飯島 健介

4 神経筋疾患に対する HAL による介入効果と介入前の身体機能の関連

茨城県立医療大学付属病院 仲澤 諒

5 ハムストリングスの過剰収縮に対して MAB 法を併用し HAL®トレーニングを行った—症例

公益社団法人 京都保健会 京都民医連中央病院 小寺 奈月

13:50 - 14:00 休憩

14:00 - 14:50 一般演題

座長： 京都大学大学院医学研究科 脳神経外科 講師

菊池 隆幸

6 パーキンソン病に対する HAL®腰タイプ自立支援用を導入したリハビリ効果の病期毎の検討

社会医療法人杏嶺会 一宮西病院 リハビリテーション科 近藤 優香

7 パーキンソン病における HAL 腰タイプの使用効果の検討

地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター 中央リハビリテーション部 瀬尾 健太

8 当院における単関節 HAL を用いた急性期脳卒中患者に対する上肢リハビリテーションの取り組み

徳島大学病院 リハビリテーション部 大前 博司

9 サイバニクス治療前後の運動単位電位の変化と歩行改善メカニズム～球脊髄性筋萎縮症代表症例の検討～

独立行政法人国立病院機構 新潟病院 長谷川 和彦

10 脳性麻痺等の発達期非進行性運動機能障害児に対する HAL 下肢タイプ(2S サイズ)を用いた探索的研究(特定臨床研究)—治験プロトコル作成に向けた取り組み—

筑波大学医学医療系 脳神経外科 渡邊 大貴

14:50 - 15:00 休憩

15:00 - 15:50 一般演題

座長： 筑波大学医学医療系リハビリテーション医学

清水 如代

11 HAL®-SJを使用した足関節骨折術後患者の一例 -下腿浮腫に着目して-

社会医療法人財団 白十字会白十字病院 山下 泰貴

12 脊柱変形に対する HAL 腰タイプ介護・自立支援用を使用したリハビリテーションの短期臨床成績(第一報)

大原クリニック 横山 一弥

13 当院に入院したサルコペニア症例に Hybrid Assistive Limb®腰タイプ自立支援用を使用した効果の検討

医療法人誠和会 倉敷記念病院 リハビリテーション部 川田 稔

14 末梢性神経障害による下垂足に対し、足関節 HAL を用いたリハビリテーションの効果—理学的・電気生理学的評価による検討—

医療法人愛仁会 亀田第一病院 リハビリ科 荒川 太貴

15 HAL-SJ による肘関節屈伸運動前後の感覚運動領野の脳活動変化—健常者における脳波を用いた予備的研究第 2 報—

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻先端作業療法学講座
京都大学医学部附属病院リハビリテーション部 草野 佑介

15:50 - 16:00 閉会の挨拶

筑波大学 サイバニクス研究センター 研究統括/教授
筑波大学 未来社会工学開発研究センター (F-MIRAI)
センター長
CYBERDYNE 株式会社 代表取締役社長/CEO

山海 嘉之